

CBSシリーズ信頼性試験実績一覧表

平成14年4月1日
コーセル株式会社
開発部

項番	試験項目	試験条件	判定基準	試験機種	サンプル数 (合格数)
1	温度サイクル試験 (TC)	(1) -40℃←→125℃各30分 (2) 600サイクル	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと	CBS504805 1台 CBS504828 2台 CBS2004805 3台	6 (6)
2	高温高湿 バイアス試験 (THB)	(1) 106.5℃,95%RH,1.2atm (2) 定格入力電圧印加 (3) 無負荷 (4) 500時間	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)試験前後で耐電圧の劣化がないこと	CBS2004803 1台 CBS2004828 1台 CBS502412 1台 CBS1002412 1台	4 (4)
3	不飽和プレッシャック バイアス試験 (USPCBT)	(1) 120℃,85%RH,1.7atm (2) 定格入力電圧印加 (3) 無負荷 (4) 100時間	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと	CBS2004803 2台 CBS502412 1台 CBS1002412 1台 CBS2002405 1台 CBS2002424 1台	6 (6)
4	振動・衝撃試験	振動 (1) $f=10\sim55\text{Hz}$: 49.0m/s^2 (5G) (2) 周期 :3分間 (3) X,Y,Z各60分間 衝撃 (1) 196.1m/s^2 (20G) (2) X,Y,Z各1回 (3) 11ms	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと (3)外観上著しい損傷がないこと (1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと (3)外観上著しい損傷がないこと	CBS504805 1台 CBS1004805 1台 CBS2004805 1台	3 (3)
5	はんだ耐熱試験	(1) 260℃のはんだ槽に15sec浸漬 (2) 実装基板は、 $t=1.6$ のFR4を使用する	(1)はんだ付け部にクラックがないこと (2)外観上著しい損傷がないこと	CBS2004805 1台	1 (1)
6	はんだ付け性試験	(1) 1時間の水蒸気エージング (100℃,100%)した端子をフラックスに 浸漬した後、235℃ \pm 5℃のはんだ 槽中に2 \pm 5秒間浸漬する	(1)はんだ槽に浸漬した部分が、新しい はんだで95%以上覆われていること	CBS2004805 1台	1 (1)
7	端子折曲げ 強度試験	(1) 荷重1kg(ϕ 2端子は2kg)のおもり を入出力端子につるし、 本体を左右90度各1回転させる	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)端子に異常がないこと	CBS1004805 1台	1 (1)
8	静電気試験	(1) 印加電圧 $\pm 8\text{kV}$ (2) 定格入力電圧印加 (3) 定格負荷電流	(1)保護回路の誤動作がないこと (2)制御回路の誤動作による出力電圧の 低下がないこと (3)その他機能の誤動作がないこと	全18機種(48V入力品) 各1台 CBS502405/12/28 CBS1002405/12/28 CBS2002405/28 各1台	各1 (各1)